



NPO法人  
堺観光ボランティア協会ニュース

9月号 (通算 268号)  
2019年 (令和元年) 9月1日発行

発行所：NPO 法人 堺観光ボランティア協会  
理事長 川上 浩  
〒590-0077 堺市堺区中瓦町 2-3-29  
(瓦町ウエビル4F)  
Tel & Fax : 072-233-0531  
e-mail : [sakaikvk@axel.ocn.ne.jp](mailto:sakaikvk@axel.ocn.ne.jp)  
URL:<http://sakai-kanbora.org/>

\*\*\*\*\*

**夏休み特別企画！！**  
**令和の“清学院寺子屋塾”が開塾**

\*\*\*\*\*

令和元年 8月 23・24・25日。国の登録有形文化財である町家歴史館「清学院」で夏休み特別企画“清学院寺子屋塾”が開塾されました。

清学院は「山伏清学院」の名で修験道の道場としても歴史のある寺院であったとともに、江戸時代後期から明治時代にかけて「清光堂」という名で寺子屋として使われていました。当時、裕福な豪商の町であった堺の商人たちにとって、子供たちに『読み書き・そろばん』をこの寺子屋で学ばせることは大切なことだったのでしょう。北旅籠町で生まれ、仏典を求めて日本人で初めてヒマラヤ山脈を越えた河口慧海もここで学びました。

そしてこの夏、令和の時代を生きる子どもたちがこの寺子屋塾で堺のことを学び、楽しい体験をして夏休みの思い出を作ろうと集まってくれました。今年の夏も猛暑・残暑の厳しい日々でしたが、ときおり縁側からはいる風が、夏休みの終わりと秋の気配を感じさせてくれるようでした。

1時間目の授業では、この夏『世界文化遺産』に登録された“百舌鳥・古市古墳群”のお話を聞きました。先生からの手作りの“古墳カード”がみんなへの最初のプレゼントでした。そして次のお勉強は堺の“鉄砲”について。歴史のお勉強は少し難しいけれど、実際に火縄銃を手に持つと、



子どもたちの瞳が輝き、構える姿がさまになっているのには驚きです。なかなかできない体験です。

続いては、読み書きの時間。昔の教科書を使って文字の読み方や漢字を習いました。このあと休憩時間には庭にあるポンプ式の井戸でしばし水あそび。井戸から出る冷たい水は気持ちよく、みんな大はしゃぎでした。

2時間目は工作の時間です。先生の指導で可愛いペンギンや、ストローに折り紙をくるくる巻いて“吹き矢”を作ったり、見本の“ぶんぶんごま”を見せると「魔法みたい〜」と大騒ぎ。

楽しい時間はあっという間に過ぎていきます。“清学院寺子屋塾”も終了の時間が近づきました。ここでみなさんに可愛い古墳グッズや缶バッジがプレゼントされ、“清学院寺子屋塾終了証”が授与されました。今回参加してくれた子供たちにとって、ここで過ごした時間は大人になっても、懐かしく思い出してくれることと思います。

清学院には、昭和6年(1931)に慧海が堺在住の親戚に贈った自筆和歌入りの鉄瓶と絵葉書など慧海に関する資料も展示され、奥座敷には当時使われていた文化5年(1808)の銘のある天神机や文机、小型の硯なども置かれています。

夏休みの最後の3日間、楽しそうに学ぶ令和時代の子供たちと一緒に、明治時代に学んだ河口慧海の姿が垣間見えたのは気のせいでしょうか・・・

(広報部・山本萬寿美)



◇ 「“百舌鳥・古市古墳群”世界文化遺産登録記念特集号」発行にあたって

【 広報部 長江幸代 】

この度、世界文化遺産登録が決定した記念に、冊子を発行させて頂くことができました。皆様、ご覧になって戴けたでしょうか。

たった一度しかないこのタイミングに、皆様のメッセージをまとめることができ、本当に嬉しく思います

5月14日にイコモスからの勧告内容が公表されてから、私たち広報部は少しずつ準備を進めてまいりました。

それぞれの関係団体の代表の方々に原稿をお願いに上がったり、又、貴重な時間を割いてインタビューにご協力頂いたり、はたまた取材に伺ったり、どちらにお声かけしても快く了承してくださいました。堺にとってこんなうれしい事はありませんからね、と皆さんが賛同してくださいました。ありがとうございます！！



この3ヶ月ほどは、新聞・テレビ・ネット報道で“百舌鳥・古市古墳群”のことがとても多く取り上げられ、その分、暗いニュースなどを見る機会が減ったような気がします。古墳効果でしょうか。

何と言っても今回の取材に関して、多くの方々に直接お話する機会を得たことは、他のメンバーにとっても、今までにない有意義な時間だったと思います。

様々な活動も理解出来た事、色々な考えをお聞きした事、(“百舌鳥・古市古墳群”以外のお話も)そして、多くの仲間が出来た事、また、しばらくご無沙汰していた、初代会長にも暑中お見舞い出来た事。皆、古墳効果とさせていただきます。

この冊子を皆さんが手に取って、少しでも「綺麗な写真だな、なるほどそうなのか、うんうん・・・」と読んでいただけましたら、当協会・広報部としても嬉しい限りです。ご協力頂いた皆様、心よりお礼を申し上げます。

※見逃さないでポイント

堺工科高校の水質検査をしている写真に高校生を見ているタヌキ一家が写っていますよ。

☆ 9月号 インデックス (目次)

巻頭言「清学院寺子屋塾」	P1	定点ガイド部	P7
記念誌発行・インデックス(目次)	2	広報部	10
<各部ニュース>		J:COM 予定・インフォメーション・便利メモ	10~11
事務局	3	あ・ら・かると1「24期 勉強会」	13
総務部	4	あ・ら・かると1「15期 勉強会」	14
研修部	4	あ・ら・かると2「ガイドのまめ知識」	15
ツアーガイド部	5	トピックス4「南区歴史探訪・櫻井神社」	16
事業部	6	【2019年9月度月間予定表】	17
企画部	7		

事務局 ニュース

◆ 運営委員会 報告 (開催: 7月1日)

・2019年8月5日(月)14時から堺市総合福祉会館 第1会議室にて開催。

『理事長報告』

- ① 阪堺線活性化懇話会に出席して (開催: 7月29日(月))
  - ・一日の平均利用者数が22,465人(最高記録)
  - ・応援カード利用者数1,273人、堺区間のみの乗車率28%
- ② 宝珠院の土佐烈士の墓の見学について
  - ・見学方法について文化財課・幼稚園と話し合い中
  - ・ツアーガイドの見学は開始予定
  - ・現在は墓石修理中のため、一基のみ建っている
- ③ 堺まつりについて
  - ・時代衣装パレードは中止
  - ・世界文化遺産登録を盛大にお祝いするパレードになる
  - ・当協会に参加要請が有り、40名位が参加する予定

**配置作業を手伝ってください。**

現在、毎月の配置作業を少人数で担当しています。  
作業時間短縮のために担当の増員を考えています。

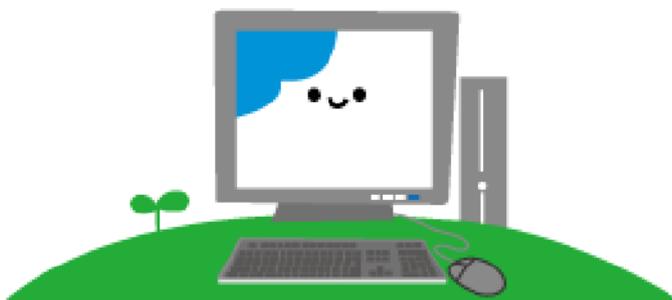
仕事は、簡単なパソコンの作業です。

毎月20日前後の3日間をオフィスに来ていただいて  
作業をしていただくことになります。

詳しくは、配置担当の玉置さんに連絡いただくか、オフィスに見学に来てください。

お手伝いしていただける方には、わかりやすく説明致します。

見学は、毎月の18日～22日のいずれかの日にお越しください。



定点配置グループ

※ 運営委員会における各部からの活動報告は、各部門のニュース欄を参照願います。

◇ 各部門からの連絡・報告

総務部 ニュース

☆ 会員の状況

・27期の山井 真理子さんが退会されました。それによって

〈9月1日 現在〉

正会員数 250名・休会会員数 7名・賛助会員数 8名・総会員数 265名

☆ 「文書保存規定策定」について

- ・次回以降の部長会審議とする
- ・各部と調整し、検討していく

☆ 「活動交通費調査標更新」について

- ・10月1日運賃改訂に伴い、会員全ての活動交通費を更新する
- ・「調査表」を9月ニュースに同封
- ・調査票を運賃改定の発表があれば速やかに提出

☆ 「総務部長代行」について

- ・総務部長代行として、運営委員の山下(昇)、加口両氏が担当します
- ・代行補佐は、井上、長尾運営委員

研修部 ニュース

☆ 「29期生の入会后研修」を行います

- ・29期生は、8月から展望ロビーと大仙拝所前での定点活動と所属部の活動を開始
- ・9月からその他の定点やミニツアーの研修

9月	4日	6日	利休屋敷跡・さかい利晶の杜
	11日	12日	南宗寺・山口家住宅・清学院
	17日	18日	展望ロビーからのミニコース(東・西)
	19日	20日	堺駅からのミニコース(西・北)

・29期生の方には、この研修終了後、10月からすべての定点活動に入っていただきます

※ **研修時に関係定点に配置の皆様のご協力を!**

☆ 「キャップハンディ研修会」の開催

- ・9月5日(木)午後2時から約2時間、堺総合福祉会館6階ホールにて
- ・視覚、聴覚、上肢、下肢の4つの‘障がい’を体験します
- ・今回は、今まで受講したことのない方が中心です
- ・皆さんに一度は受講していただきたい研修会です

ツアーガイド部 ニュース

★「ツアーガイド部主催勉強会」の実施

- ・28期生対象「まち歩き勉強会」4回目を実施
  - ・7月25日(木) 利休屋敷跡から臨江寺まで歩いた
  - ・12名の参加で全4回の終了
- ※今後は、バスの研修など回数を重ねて、ツアーガイドへの参加を!

☆「第32回 堺新発見ツアー」の開催

- ・「祝!世界文化遺産登録! 古墳ツアー」  
‘仁徳陵西側 → 履中天皇陵古墳ビュースポット → 堺市博物館’
- ・集合: 9月29日(日) / 9時30分 / 南海・JR三国ヶ丘駅3Fみくにん広場
- ・行程: 約2時間半 / 約4.5km

☆「9月の自転車ツアー」の開催

- ・‘みはら博物館 → 黒姫山古墳 → 法雲寺 → 平松寺 を走る’
- ・集合: 9月8日(日) / 9時 / 大仙公園観光案内所 / 解散14時頃

★「市役所展望ロビー小学校社会見学」

- ・7月は、2校 / 生徒173名 / 先生8名 / 担当ガイド 延べ5名
- ・1学期は、37校 / 生徒2,926名 / 先生167名 / 担当ガイド 延べ93名

★ 2019年7月度ガイド実施状況

総件数 : 67件 / 案内の総人数 1,585人 / 担当ガイド 115人

※「ガイド実施報告」と「小学校の実績」は、別紙で報告します



堺旧港 8月23日(金)  
Sakai Sunset Port

呈茶チームが大活躍

## ◇ 28期生対象・まち歩き勉強会

【和田 千香】

4月25日、5月23日、6月27日、7月25日、合計4回のまち歩き勉強会の研修がありました。大切なことは3つあると思いました。①マニュアルをしっかり覚えること ②道順や話す内容を事前に確認しておくこと ③ツアーガイド中は、案内する場所から次の案内する場所へ、バスや徒歩で行く時も、話のエピソードを用意しておくこと等です。また、一回のツアーガイドにはテーマがあり、一つのストーリーになっていることを心がけるとスムーズなガイドが出来ると思います。



4回のそれぞれのテーマは以下の通りです。

## 第1回「七まち勉強会」

住むところと職場が一体になった江戸、明治の伝統的な古い町並みが残っている。子供が親の仕事をする姿を見て誇りをもって継いでいく様子や、その家族構成など。

## 第2回「北部、寺町勉強会」

第1回「七まち」で職住一体の町を紹介したので、その背景として、応仁の乱では日本の先端に行く京都の高僧や町衆が疎開先に堺を選んだ。元和の町割りでは、職人と商人を町の中心に配置する企画性があった。

## 第3回「堺中部勉強会」

貿易には膨大な経費と積極進取の精神が必要。しかしそういう冒険的行為は大きな利益を生み出し、豪商が生まれた。

## 第4回「堺南部勉強会」

茶味と禅味が一体のものであることを悟る『茶禅一味』の境遇。茶と禅(仏)が一つになる精神性が第一義、三千家だけでなく茶の湯を継承する師は、禅寺で修行得度するのを常とした。

バスに乗っての移動や徒歩での移動中に、お客様が退屈しておしゃべりで盛り上がったり、寝てしまったりしてはもったいないです。案内する場所と次の場所との間を話題で繋ぐなど、お客様が楽しみを継続できるように努めたいと思います。そして全体が繋がった一つの物語であるかのようなご案内を心がけたいです。

最後に、ガイドにとって一番大切なことは、「自分が楽しむ」ということだそうです。ガイド自身が心から楽しんで案内していると、それがお客様に伝わりお客様も楽しい気持ちになると思います。楽しい気持ちになると、お客様も質問もしやすくなり、興味も一層深くなるかもしれません。そういう一体感のある雰囲気をつくり出し、お客様に満足していただけるようなガイドを目指していきたいです。

◇【第31回堺新発見ツアー（世界遺産 仁徳天皇陵古墳とその周辺）】に参加して

【住谷 多喜男】

去る7月21日、ツアーガイド部主催の「堺新発見ツアー」に参加しました。

10数名ずつ3組に分かれて、仁徳天皇陵古墳とその周囲の案内を受けつつめぐりました。

当日は、やや曇り空になるも暑い日で、数名の方が途中でリタイアされました。世界遺産は見たし、でも暑し、2者択一です……。

歩きつつ、この範囲の見どころランキングをしてみました。私見です。

1位は、無論拝所前です。

2位は、「丸三雪陵庵」近くから眺める、大きく広がった外濠の眺め。仁徳天皇陵古墳の雄大さを感じられます。(あとで地図を見て、ここの外周路が「熊野街道」になっていると知りました。)

3位は、所々からすかして見える仁徳陵後円部の頂き(いや、後円部の木々の頂き)。これもデカさを感じさせます。部分的でいいから、周堤の高木を取り除いて墳丘が見れるようにできないだろうか。

4位は、陪塚：丸保山古墳。後円部の土盛りの斜面が見えたりして、なぜか親近感を覚えます。潰されかけと保存の境目のような風情です。

5位以下は、読者のご一存に！

ビックリしたのは、塚廻古墳の入口です。幅数十センチの扉と通路。エライことになっていますね。さらに、その入り口の前に電柱がドカンと立っています。これも古墳が密集している現れでしょうか。電柱を立てた時どう思ったか？又は入口を作った時どう思ったか？

ところで、登録されることになったそれぞれの古墳の、世界遺産に含まれる範囲はどうなっているのでしょうか？たとえば周濠は？周堤は？そんなことを考えながらの帰路でした。

事業部 ニュース

★各プロジェクトの活動

<華美芝居部隊>

- ・日本庭園で公演 8月7日(水) 14日(水) 21日(水)に
- ・Mina さかい忘れナイト Mina 堺広場で公演 8月17日(土)に
- ・堺区ボランティアまつり in 山之口で公演予定 9月1日(日)

<音曲組>

- ・Mina さかい忘れナイト Mina 堺広場で「古墳ダンス」を 8月17日(土)に
- ・堺区ボランティアまつり in 山之口で「古墳ダンス」を公演予定 9月1日(日)

<呈茶チーム「茶々の会」>

- ・Sakai Sunset Port 堺旧港にて‘呈茶おもてなし’を 8月23日(金)に
- ・堺区ボランティアまつり in 山之口にて‘呈茶おもてなし’を9月1日(日)に

<JA堺市「CROP」>

- ・9月16日(月)「南区富蔵」を取材予定

<鉄砲鍛冶屋敷調査>

- ・7月4日(木)、18日(木)「鉄砲鍛冶屋敷2階奥部屋・階段部屋調査」作業へ参加〔山之口商店街活性化プロジェクト〕
- ・9月1日(日)「堺区ボランティアまつり in 山之口」

※ 沢山の方の参加をお待ちしています。

## 企画部 ニュース

### ☆ [学校連関連]「夏季インターンシップ研修」の受入れ

- ・羽衣国際大学の学生3名(女子大生)の受入れを承諾
- ・面接を7月27日(土)30日(火)に実施
- ・研修は9月前半に10日間の予定で全定点にて
- ・実際のガイド体験は、大仙拝所前、21F展望ロビーで

### ★ 「世界文化遺産推進室による追加勉強会」を実施

- ・7月24日(水) 堺市総合福祉会館大研修室にて実施 参加者40名
- ・講師：世界文化遺産推進室 泉谷主幹
- ・講義内容：①世界文化遺産登録と最近の取組み  
②百舌鳥・古市古墳群の特徴と価値
- ・全参加者：132名(前回6月14日：92名 今回：40名)
- ・勉強された事項を、大仙拝所前と21F展望ロビーでの案内に活用を！

## 定点ガイド部 ニュース

### \* 「さかい利晶の杜」で企画展

生誕120年「立花大亀と茶の湯—3世紀を生きた堺の禅僧—」が開催されます。

「さかい利晶の杜」では、9月14日(土)～10月20日(日)企画展生誕120年「立花大亀と茶の湯—3世紀を生きた堺の禅僧—」が開催されます。

立花大亀和尚(1899～2005)は堺出身の禅僧で、近代の禅と茶の湯文化に足跡を残しました。また戦災で焦土と化したふるさと・堺に茶の湯の新名所を作りました。

21世紀にあっても色あせることのない大亀和尚の事跡と堺との関係を知り、堺における茶の湯の歴史をあらためて見直す機会にしたいと思います。

ご家族・友人連れで是非「さかい利晶の杜」企画展示室にお出かけください。

### \* 南宗寺三千家供養塔内への立ち入りが禁止されています。

南宗寺より安全管理・事故防止の面から、三千家供養塔内への立ち入り禁止が通知されました。入口に結界が置かれています。拝観者が中に入らないように注意をお願いします。

### \* 町家歴史館に置かれているサンダルの使用について

6月の活動日誌に会員より町家歴史館に置かれているサンダル使用の可否について意見がありましたので、取り纏め、文化財課にも確認を頂きました。

- ・山口家住宅では原則部屋に上ってのガイドは禁止しているので、サンダルを履くことはなく不要であり、置かれていたサンダルは撤去しました。
- ・清学院では上がり降りがあり、ガイドもパネルの前なので、サンダル履きでも良い。現在置かれているサンダルをご利用ください。

定点ガイド部 ニュース

★「全体部会」を8月14日(水)を行いました

※下記は、各定点の7月の「日誌」から抜粋したものを掲載しています。

〔Aグループ(川上由)〕

\* 大仙拝所前(担当:重永・江川信)

- ・7月7日(日)世界文化遺産正式登録決定の翌日。東京、福岡、千葉ほか他府県のお客様が多かった。「おめでとうございます。」「ボランティアさんもこれから大変ですね。」「がんばってください。」などのお声をいただきました。
- ・沖縄の観光ガイド(プロの方)が見学に来て、我々の説明を熱心聞いていました。「よくまとめていて、わかりやすい説明!」とコメントして帰られました。
- ・金沢から4人のご家族。イタリア旅行で大阪に前泊。大阪城などの観光も考えたが、まずは世界遺産を見に行こうと、まっすぐここへ来たとのこと。

\* さかい利晶の杜(担当:松村・柳)

- ・川西からの女性、大阪市から堺市にチンチン電車に入って来られた時の印象として町並みが広々していると感じ、又堺市には歴史的な興味をととても感じると。これはガイドの説明でその魅力が発信されていると思うので頑張ってください。と話されていました。
- ・7月15日遊覧ヘリに乗ってきたという親子3人。古墳Tシャツを着用していて良かった何度も言われていました。
- ・本日海の日。年1回の旧堺燈台公開の日ですと案内したところ3組の方が行かれました。
- ・7月16日休館日。NHKの新入社員の方が来館。来年の大河ドラマに関わっていて、この展示館を見たかったので明日出直すと言われました。

\* 千利休屋敷跡(担当:辻・大北)

- ・島根からのご夫婦。プラタモリ、歴史秘話ヒストリアを見て絶対堺に行こうと思ったとのこと。
- ・東京からの女性。一週間滞在して一通り廻って明日帰る。各所で説明を聞いて本当に良く分かったとのことをお言葉を頂きました。
- ・奈良からの歴史好きグループ。10時前来られて、お待ちでした。「堺大絵図」の写本を持っていたリーダーがよくご存知でした。

\* 山口家住宅(担当:今村・西岡英)

- ・韓国、香港からのお客様。注染の手拭い評判がよく、買えないかと聞かれて。伝統産業会館を紹介しました。
- ・デンマークからの親子。奥様は堺生まれデンマークで結婚。子供2人はデンマークで生まれたが堺の町家を見たいと来館。ものすごく感激していた。
- ・豊中市の観光に関わっている女性が研修の為に廻っているとのこと。江戸初期の町家がこんなに立派に残っているのはすごいことだと感心されていました。

\* 清学院 (担当：澤井)

- ・台湾からの女性3名。寺子屋の先生になったつもりで記念写真、慧海と修験道は、良く分からないとのことで、英文パネルが役に立ちました。
- ・愛知県から華嚴宗の僧侶の方。「私は、華嚴宗の僧侶ですが、黄檗宗も好きです。華嚴宗も黄檗宗も学問を追究する仏教です」と言われ不動堂を見て「立派ですねえ」と、しばらくお経を唱えられた。今から、難波の鉄眼寺に向かわれるとのことでした。
- ・市内より夏休みに入り親子連れ3名。子ども達に分かってもらえるかと心配でしたが、熱心に話を聞いて下さり、嬉しかったです。

[ Bグループ (上野 数男) ]

\* 堺市役所 21階展望ロビー (担当：平野・南野)

- ・南側を中心に多くのお客様を案内できるようコンパクトなガイドを心掛けました。ほとんどのお客様から「上から見れる所はないか」の質問を受けました。
- ・東京からのお二人。「昨日は、博物館と拝所を回って今日は、上から見に来た。さすがに大きい。」と感動されていました。
- ・立ち寄り確認印の日付部分が押印できません。手書き記入しました。  
⇒ 現状、この方法でお願いします。

\* 南宗寺 (担当：中西慎・澤野・大橋)

- ・枚方から松下電器に勤めておられた男性。枚方にも家康をかくまったという伝説が残っている。枚方に逃げてきた家康を船頭がかくまい、「食らわんかい(食べなさい)」と差し出した餅に感激し製造を許可し現在も「食らわんか餅」が作られているということです。
- ・仁徳天皇陵古墳を見た後に南宗寺に来られた人が多数おられた。
- ・水琴窟の竹筒の使い方：耳に当てる筒の上下(緑のテープ)はどう使い分けるのですか？  
⇒ 南宗寺では衛生上、緑テープ側を耳に宛がう様に目印とされているとのこと。

\* 妙國寺 (担当：小出・箕野)

- ・大阪からの女性3人。展望ロビーで妙國寺のパネルの説明を見て拝観、3人共三好出身で楽しく話を聞いて頂いた。
- ・大阪からの男性。南海電鉄広報誌「NATS」の星占いで、誕生月のラッキースポットになっていたのでもって拝観に来ました。
- ・泉北からの男性。産経新聞の家康伝説の記事を読んで来た。信長、家康、大阪夏の陣、元和の町割り、来て良かった、楽しかった。

\* 堺伝統産業会館 (担当：奥野)

- ・7月7日浜松市からのご夫婦。昨日の世界文化遺産決定を聞いて、急いで仁徳天皇陵古墳を訪れたとのことで、その後に当館へ刃物のことを知りたくて来館。
- ・福井からのご夫婦。大仙拝所前でガイドに勧められて来館。堺の伝統産業8つをじっくりご案内。

\* 自転車博物館 (担当：大橋・溝)

- ・ 静岡からの30～40代の男女。自転車に興味あり来館、「シマノの工場にショールームはあるのか？」との質問あり

⇒ ショールーム：シマノスクエア

(大阪駅前グランフロント大阪北館 ナレッジキャピタル4階)

- ・ 自転車で旅行中のフランス人男性。ご自身も自転車のフレームを制作し、またクラシック自転車も仲間内で楽しんでいるとの事。スマホからオーディナリー型に乗っている写真や富士山をバックに自転車旅行中の写真を見せて頂きました。

**広報部 ニュース**

★ 「9月号ニュース」

- ・ 今月号ニューストップページは、夏休み特別企画“清学院寺子屋塾”を掲載
- ・ 後日、寺子屋塾の映像をHPに公開します。

★ 協会ニュース「世界文化遺産登録記念特集号」冊子を発行しました

- ・ 登録決定までの経緯、登録の意義、今後の保存などを冊子に纏めました。
- ・ 記念として各方面にも配布予定

☆ 協会ニュース「季刊誌」の発行

- ・ 「季刊誌」を2019年10月から、年4回発行

◇ J：COM堺「堺シティレポ」9月の放送予定

- ・ 9月のJ：COM堺の「堺シティレポ」放送予定（堺市広報部より）
- ・ 放送された場所に行く方法や概要などに注意を。
- ・ 『J：COM堺 11チャンネル 15時00分～15時15分、22時15分～22時30分』

※ 特別番組などで放送時間・内容を変更・休止する場合あり。

過去の番組は、市ホームページにも掲載あり。（一部を除く）

◀2019年（令和元年）9月分▶

放送日	番組名
～9月6日（金）まで	古代のロマンにふれる 百舌鳥古墳群
9月7日（土）～13日（金）	もしもの時に備えて 防災意識を高めよう
14日（土）～20日（金）	百舌鳥・古市古墳群 世界遺産登録決定
21日（土）～27日（金）	古代のロマンにふれる 百舌鳥古墳群
28日（土）～10月4日（金）	百舌鳥・古市古墳群 世界遺産登録決定

※ 最新の番組名は、堺市ホームページ内「堺シティレポ」のページをご覧ください。

[http://www.city.sakai.lg.jp/shisei/koho/koho/sakai\\_city\\_repo/index.html](http://www.city.sakai.lg.jp/shisei/koho/koho/sakai_city_repo/index.html)

## 《インフォメーション》

### ◇ 語学同好会のご案内

“百舌鳥・古市古墳群”が世界文化遺産に登録されたことにより、大勢の外国の方が来堺されています、堺のまちを紹介しましょう！

会の名称	開催日	開催時間	開催場所
・英会話サークル	9月 11日 (水)	14:00	堺市立国際交流プラザ6階会議室
・韓国語同好会	9月 5日 (木)	10:00	堺市立国際交流プラザ6階会議室
・中国語同好会	9月 19日 (木)	9:45	堺市立国際交流プラザ6階会議室

※ 上記サークルに参加希望の当協会員は、直接、会場で申し込みください。

☆ 先輩の方も新入会の皆さんも、奮って参加ください！

## 《ガイド便利MEMO》

### ◇ 施設の9月の休館日(休園日)について

・山口家住宅・清学院	(休館：毎週火曜日)	3日・10日・17日・24日
・堺アルフォンス ミュシャ館	(休館：毎週月曜日)	2日・9日・17日・24日・30日
・日本庭園	(休館：毎週月曜日)	2日・9日・17日・24日・30日
・堺市博物館・伸庵	(休館：毎週月曜日)	2日・9日・30日
※ VRツアー・古墳シアターは、2日以外は観覧できます。		
・みはら歴史博物館	(休館：毎週月曜日)	2日・9日・17日・24日・30日
・自転車博物館	(休館：毎週月曜日)	2日・9日・17日・24日・30日
・堺伝統産業会館	無休	
・さかい利品の杜	(休館：毎月第3火曜日)	20日 ※ 観光案内展示室のみ観覧可。

## 観ボラ・ライブラリーの紹介

協会オフィスの窓側に新設したライブラリーには、貴重な本もたくさん並んでいます。

「堺鉄砲鍛冶屋敷 井上関右衛門家 資料調査報告書」も堺市文化財課より寄贈を受けました。オフィスへ来られた時に、是非ご覧になってください。一部を除いては貸出しも可能です。



## 《 あ・ら・かると 1 同期会勉強会の報告 》

今月号より、各同期会で定期・不定期に実施している勉強会の様子を報告して頂くことになりました。常日頃の忙しい定点ガイド活動、ツアーガイド活動、また専門部活動の合間を縫って、勉強会を開いているとのこと。協会ニュースに報告頂く内容は、それらの貴重な報告であり、今後のガイド活動に有用な現地見学情報や、熱いディスカッション風景など、各同期会が実際に行っている活動であります。

それらの情報によって、読者である私達もまた知識の増加が図れますし、先輩／後輩間のコミュニケーションの増進が図れます。但し、単なるノミネーション報告は掲載いたしません。

トップを飾って頂くのは、24期及び15期のリーダーからの報告です。

### \* 24期 富士の会 勉強会について

【 24期 柴田 友宏 】

1. 富士の会では原則毎月勉強会を実施しております。1年に2回程度は外に出て現地ガイドさんに依頼して新しい知識を吸収しています。
2. 今年は5月24日に古市古墳群を自転車で見学しました。今回はその報告を致します。13名中7名の参加でした。



誉田八幡宮と応神天皇陵

### 富士の会、古市古墳群勉強会

古市古墳群は天皇陵古墳も7基と多く、200mを超える古墳も多数あります。効率よく見学するには

自転車が最適で、古市駅のレンタサイクルは台数も多く予約も出来ましたので古市出発としました。因みに、堺市内の自宅から自転車で3名参加しました。

まず、誉田八幡宮へ行き現地ガイドさんの案内で見学しました。江戸時代の絵を見てびっくりです。八幡宮から古墳に入る石橋などもガイドさんに案内され感心するばかり。そして八幡さんには二つの国宝があり土曜には見学が可能との話も聞く事ができました。その後はぐるっと自転車で周って、以前あった外濠跡を見てその大きさに感激しながら応神天皇陵古墳の拝所へ。応神さんは濠と墳丘が直接見えるので身近な印象をうけました。

次に登れる古墳として有名な、古室山古墳。ここからはあべのハルカスを眺め、直ぐ横にある西名阪道を見下ろし周囲の地形を確認しました。その後、中津姫命古墳を見てガイドさんとお別れしました。次に允恭天皇、そして私の好きな津堂城山古墳と周りました。

ここには石室の石の板、水鳥の埴輪、そして竜山石で作った石棺と登れる古墳があります。重量感のある石棺は見事です。個人的には3回目の訪問でいつ来ても感心します。ここでランチです。「まほらしろやま」と言うガイダンス棟がありゆっくりできます。ランチの後は長尾街道を通過して雄略天皇陵です。「令和」で脚光を浴びた万葉集の巻一の冒頭の歌はこの方で、そして「さきたま古墳群」の稻荷山古墳から発見された国宝の刀は雄略天皇が記録されていると言われています。自転車なのであちこちと寄り道もしました。寄り道は羽曳野市綾南の



津堂城山古墳の石棺と後ろは古墳

(複製品 金1,200万円)

森公民館です。ここには埴輪や中世などの小さな展示室があります。

次に回ったのは葛井寺の横を通過して藤井寺市のシュラホールです。古墳時代の土木工事の道具、鉄の鎧、埴輪や土のお棺、土師一族の資料など色々有りました。藤井寺市編纂の歴史書も販売されていました。同期の皆さんは2冊程度購入されました。展示物は無料で見学できました。休憩用のイスもあり助かります。次に仲哀天皇陵古墳を見て、竹内街道を通り白鳥陵古墳です。日本武尊の古墳です。全国に日本武尊の古墳はいくつあるのかなと思うほど人気のある方です。

この白鳥陵古墳を最後に全員無事自転車で走りました。特徴のある古墳を見て周りまわしたので今後のガイドに役に立つのではと思ひ帰路につきました。

## \* 「ふたまる会」の紹介と勉強会

【 15期 宮尾 喜治 】

「ふたまる会」は第15期の同期会で平成20年に発足し「ふたまる会」としたものです。今年の新年会で10年継続の表彰を受けたので覚えていて下さる方もおられるかと思ひます。我々としては、よくぞ続いたものだと思ひしていますが10年と云う節目をクリアすると、なかなか次の目標が立てられず目下「ふたまる会」の共通の課題は「あと、いつまで続けるのか」です。「百舌鳥古墳群が世界文化遺産になるまで」も達成された今、いろいろ想いあぐねても結局あとは「家庭の状況と体力の許す限り」と割り切るほかなさそうです。

しかし、勉強会は続けています。今まで主流だった見学会や歴史探訪会等は、さすがに最近回数が減りつつありますが、1ヶ月か2ヶ月毎に定期的で開催しているミーティングでは、「知恵袋」と称した大型封筒に、堺の歴史に関する新聞や雑誌の切り抜きを各自が持ち寄りそれをテーマにフリートーキングを行い、意見交換をしている事です。これは「時」の話題性にも富み、定点などにお見えになるお客様も目を通されている時などは話が盛り上がり、なかなか役にたつものです。



また、2つ目は、最近やりだした事です、各自が今まで勉強してきた中で、ふと疑問に感じた事や気になった事、またお客様から問われて即答出来なかった事などをテーマにし、それを他のメンバーが調査してきて、次の会合で回答すると云うものです。2～3紹介しますと

- ① 織田信長が堺の会合衆に要求した矢銭2万貫は、現在の貨幣価値にすると幾らなのか？
- ② 堺事件でフランス軍が日本に要求した賠償金15万ドルは、今の物価にスライドすれば幾らなのか？また何故ドルで要求したのか？
- ③ 前方後円墳の場合、ご遺体の頭はどの方向に向けたのか？ また円墳、方墳でも方向性があつたのだろうか？
- ④ 前方後円墳の場合、儀式は造り出しで行われていたのなら、前方部は何のために使用されていたのか？ 等々です。

他に、「朱の採掘と宗教の関係」とか「チン電の歴史と現状」まで質問は多岐に亘りますが、回答側に指名された人は大変で、専門書を読み漁ったり、関係機関に問い合わせたりして、それでも次回になんとか間に合わせて回答してくれます。正解か否か疑わしいものもあり、そこでまた議論が起こる。こんなやりとりを楽しんでる勉強会です。

いつまで続くか分かりませんが、この珍問答集が何時か纏まり完成すれば、面白いものになるのになあと思ひています。(勿論、回答に責任がとれないので外には出せませんが。)

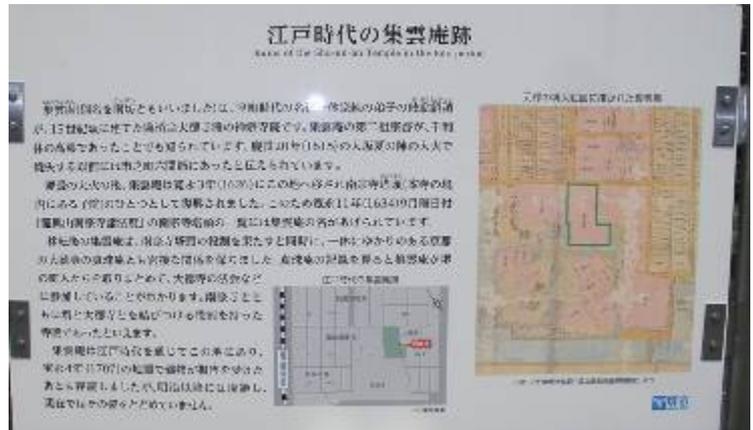
《 あ・ら・かると 2 》

\* ガイドの豆知識 9      2つの茶書

【 山田 武彦 】

堺には2つの茶書「南方録」と「山上宗二記」に関係する場所がある。

まず、「南方録」(現代ではナボウクと読むのが一般的)です。「南方録」は、ずうっと“実在”していなかったかのように、読んだとか見たとかいう記録がないまま、立花実山(九州福岡黒田藩重臣)によって書写され、利休が亡くなって100年(100回忌)のある日、「これが利休のおめがねにかなった本である」として突然に出現した。



著者とされている南坊宗啓(ナボウウケイ)は、堺の南宗寺集雲庵の僧侶であり、利休の弟子の一人とされているが、他の史料には一切登場しないことから、架空の人物であるとされている。南宗寺の駐車場の北、大きな行事のある時などは第2駐車場となるところに、今は廃寺になった『集雲庵』(ジュウアン)という寺が明治の初めまであった。

現在流布している「南方録」諸本の原本である立花家本を筆写したのは立花実山(タハナジツアン)であるが、現在の研究では『南方録』は実山が博多や堺で収集した資料を編纂して創作されたものであると考えられている。実山たちが千家流の茶を元に、一流を立てるために作った理論書にちがいない。

例え偽書であったとしても、そこに盛られている内容がすべて虚偽というわけではない。作るにあたり先行の記録を種々参考にしていくわけで、その点を考慮すれば「南方録」は珠玉の資料ともなりうるだろう。私は、「茶道の聖典」とも称せられる【「南方録」が堺で作られた】ということにして世に出ている事実を指摘したい。

次に、同じく南宗寺の『天慶院』に「山上宗二」の供養塔(現在非公開)というのがある。これは罪人として死んだがゆえに、生まれ故郷の堺に墓も供養塔もないのは可哀そうだということで、近年「つば市」の故・谷本会長が建てたものだ。

「山上宗二記」であるが、これは本物である。「山上宗二」(ヤマノウヱジ)は堺の人であり、利休の弟子であり、ともに秀吉の茶頭を務めた人である。最後は秀吉によって殺されるのであるが。

「山上宗二記」は、わが国の茶の湯開山といわれた「珠光」伝来の茶の道の正統を伝えた秘伝書として、最も代表的なものである。茶の湯が形成されるには長い年月がかかった。

『わび茶の祖とされる村田珠光(ムラタジユウ)が登場するのが十五世紀中期、それから数えても「宗二記」の誕生まで、約百四十年の歳月を経ている。が、しかし天正十年(1582年)に急激な展開が始まった。本能寺の変の後、豊臣秀吉と千利休という二人の出会いは茶の湯の革新を引き起こした。その革新も、天正十九年利休の切腹によって終わったわずか九年であるが、その前半を利休と共に歩んだのが「山上宗二」である。名人利休の茶の湯を「山を谷、西を東と茶の湯の法度を破る」と表現して、必死に追跡しながら書き留めたのが「山上宗二記」である。』(熊倉功夫 山上宗二記)

以上二冊の茶書は、「南方録」は堺の人が書いたと主張し、「山上宗二記」は事実堺の人が書いている。そしてどちらの本も茶道には欠かせない本である。よって、堺は茶道において一目おかれても然るべきだと思います。

堺は世界遺産のある町として更に多くの人を訪れるものと思われまます。よって南宗寺についても本坊以外のこんな話を紹介してはいかがでしょうか。

参考図書

- |          |         |          |         |       |      |
|----------|---------|----------|---------|-------|------|
| ・西山松之助校注 | 南方録     | 岩波文庫     | ・熊倉功夫校注 | 山上宗二記 | 岩波文庫 |
| ・桑田忠親著   | 山上宗二の研究 | 河原書店     | ・唐木順三著  | 千利休   | 筑摩書房 |
| ・村井康彦著   | 千利休     | 日本放送出版協会 |         |       |      |

《 トピクス 》 南区歴史探訪

\* 櫻井神社 上神谷の八幡さん

【 森口 照男 】

歴史

櫻井神社の歴史は古く、推古5年(597年)須恵器製作の技術を伝えた渡来の「櫻井氏」が先祖の武内宿禰を奉斎したのが始まり、と云われています。

延喜式発布(967年)では官幣大社に列せられ、その後、上神谷城主、小谷城主等が祈願、御供田を献納し奉護に尽くした。しかし天正5年(1577年)織田信長の兵火にかかり一時荒廃した。天正16年(1588年)には、加藤清正が再建。明治43年には、國神社を合祀。

御祭神

- ・櫻井神社：応神天皇、仲哀天皇、神功皇后
- ・國神社：天照大神
- ・武内神社：武内宿禰

堺市唯一の国宝

鎌倉時代前期の建築とされる割拝殿は、昭和28年11月国宝の指定を受ける。天井を張らず、5間の間口の中央1間を馬道(マヅリ)の通り抜けとし左右2間には床を張った拝殿は珍しく、他には奈良県石上神宮の出雲建雄神社拝殿が知られている。



八幡さんの由来

ある時、亀乙と云う老人が現れて、応神天皇、仲哀天皇、神功皇后の三柱の神像を彫り姿を消してしまいました。いわゆる八幡神です。八幡信仰は奈良時代に入ってからですが、“上神谷の八幡さん”として地元の方々に親しまれています。

古代の天皇家と深いご縁

八幡神は欣明天皇の頃各地に現れ、娘の推古天皇の代に武内宿禰のゆかりの上神谷に祀られた。天照大神を祀る國神社(鉢ヶ峯)は伊勢神宮内宮の真西に位置し、更に西の延長線にはイザナギ神宮(淡路島)。

上神谷のおどり

鉢ヶ峯の國神社に伝わる行事であったが、櫻井神社に合祀されてから毎年10月5日に近い日曜日に行われている。雨乞踊りで、「ヒメコ」と呼ばれる紙花を挿した竹籠を背負った赤、黒の鬼神と天狗で構成される柱踊り4人と、締太鼓を持つ8人、他音頭取りを含め計18人で行われる。

このおどりの名前の由来について、この踊りは太鼓と笛で踊る素朴な踊りで、太鼓の鼓をとって“鼓おどり”と云われた説と、雨乞いのおどりから、“乞おどり”と云われた説があります。

## 上神谷の戎さん

毎年1月10日には、上神谷戎では参詣人に無料で餅が配られ大いに賑う。



### 約500年の歴史を刻む「宮座」

神社の祭り、運営、営繕は氏子の代表者が行い、その人達の集りや、会合を宮座と云う。櫻井神社では「若松荘中村結鎮御頭次第（ワカツノショウ ナムラケツチン オウシダイ）」と名付けられた頭屋帳（トウヤチャウ）があり、正平6年（1351年）から明治5年（1872年）の記録が残っている。結鎮（ケツチン）とは、正月の射礼と云う行事で、的を作って弓で矢を射る事により、厄を払い福を招こうとする事です。

参考資料 ・ 櫻井神社由緒略記 ・ 大阪風物詩  
・ 泉北コミュニティ誌

## 《写真ニュース》

# 8月22日 周遊バス 運行開始！



## 百舌鳥エリア～古市エリアをノンストップで走ります

南海バス株式会社 <http://www.nankaibus.jp/info/2019mozu.html>

近鉄バス株式会社 <http://www.kintetsu-bus.co.jp/route/kofun/>

### 編集後記

二十四節気で立秋の後に位置する「処暑」は、旧暦では7月中ですが、2019年現在では8月23日前後であるとされています。処暑を境に夏の暑さが次第に和らぐと言われますが、今年はどうでしょうか？

また、去年は9月10日に台風21号が近畿地方を襲い、暴風によって関西空港連絡橋にタンカーが衝突して損傷させたり、仁徳天皇陵前方部の重厚で神聖なる森を寂しい状態にしてしまいました。

自然の脅威をまざまざと感じた昨年でしたが、今年の初秋は平穏であって欲しいものです。

(田辺謙二 記)

☆ 2019年（令和元年）9月度 月間予定表

日	曜	行 事	時 間	場 所
1	日	「堺区ボランティアまつり in 山之口」	10:00	山之口商店街
2	月	年次リーダー会	10:00	堺市総合福祉会館
		理事会	13:00	堺市総合福祉会館 第1会議室
		「広域連携歴史探訪がイノベーション 実行委員会」	13:30	大阪狭山市市民活動支援センター
		運営委員会	14:00	堺市総合福祉会館 第2会議室
5	木	定点ガイド部 Aグループ会議	9:30	堺市総合福祉会館
		「キャップハンディ研修会」	14:00	堺市総合福祉会館
6	金	定点ガイド部 Bグループ会議	9:30	堺市総合福祉会館
		企画部会議（見学可）	10:00	堺市総合福祉会館 第5会議室
8	日	「9月の自転車ツアー」 [美原区の文化財めぐり]	9:00	集合：大仙公園案内所
9	月	定例部長会議	9:30	さかい利晶の杜 2階
		「さかい利晶の杜 定例調整会議」	13:30	さかい利晶の杜
10	火	研修部会議（見学可）	14:00	堺市総合福祉会館
12	木	ツアーガイド部会議（見学可）	13:30	堺市総合福祉会館
13	金	定点ガイド部 全体会議（見学可）	9:30	堺市総合福祉会館
13	金	事業部会議（見学可）	10:00	山之口商店街プラザ
14	土	「南海・歴史探訪がイノベーション 第3回」	9:30	集合：南海高野線 美加の台駅前
15	日	＜協会ニュース10月号＞原稿締切り		＜広報部＞
16	月・祝	JA堺市「CROP」取材（南区富蔵）	9:00	集合：泉北高速泉ヶ丘駅前バス停
17	火	広報部会議（見学可）	14:00	堺市総合福祉会館
		「堺観光情報連絡会」	10:00	堺市役所 高層館 2階
18	水	総務部会議（見学可）	10:00	堺市総合福祉会館
23	月・祝	JA堺市「CROP」編集会議（南区富蔵）	14:00	山之口商店街プラザ
24	火	「さかい利晶の杜 定例運営会議」	13:30	さかい利晶の杜
25	水	「協会ニュース10月号」発行作業	10:00	観ボラ オフィス
27	金	「大阪・奈良歴史街道リノベーション 実行委員会」	13:30	御所市立葛公民館（御所市戸毛976-1）
29	日	「第32回 堺新発見ツアー」 [仁徳西側と履中陵ビュ]	9:30	集合：南海三国ヶ丘3Fみくにん広場

※お断り 「2019年7月度 活動実績と内容」は、来月号で掲載致します。

NPO 法人堺観光ボランティア協会

# ツアーガイド実施報告

《2019年7月度》

[2019年9月1日発行]

★ 令和元年7月度ガイド実施報告 (敬称略)

ご 案 内							
日	曜	お客様	人数	時間	場 所	担当ガイド	
2	火	JTB 大阪グループ旅行センター 「高槻市火災予防協力会」	20名	14:00 16:15	仁徳陵 博物館 伝産会館	箕野 ★石田和	
		※今現役で働かれている活発なグループでスムーズに進みました。先輩の案内を聞かせて頂き、堺の事を広く知ることが必要と思いました。					
		貞平 啓二様	2名	9:50 12:30	展望ロビー 仁徳陵 博物館	藤井英	
※九州大宰府からご夫婦で世界文化遺産の報道をお聞きになり興味を持ち堺に来られました。すべての場所で古墳のお話をしましたが今後世界遺産の登録についても興味を持って頂きパブリックビューイングの日程も抑えられテレビを見るとのことでした。また、堺で古墳以外にも行きたいとの事でした。							
3	水	My Tour Pro (チェミン)	2名	10:00 16:00	展望ロビー 仁徳陵 博物館 榎並刃物製作所 伝産会館 芦が池	川上浩	
		※韓国富裕層向けツアーの視察。大手旅行会社と民団代表の方をご案内。イメージを膨らませながらコース検討を重ねました。青雲荘には3人しかいないのに特別に穴子を調理するなど協力して頂きました。本番が楽しみですですが、その時は専門通訳が付くそうです。観光ツアーをフル活用。					
4	木	京丹観光バス 「網野町郷土文化保存会」	24名	12:45 14:30	仁徳陵 博物館VR	山端	
		※文化保存会らしく何かと寄っておられました。仁徳天皇陵古墳の鳥居の形も詳しく知っておられました。楽しく廻ることができました。					
5	金	近江トラベル 平田コミュニティーセンター	44名	13:00 16:00	仁徳陵 博物館VR 日本庭園 もず庵	高橋律 丸山 ★米里	
		※東近江市平田地区歴史講座の校外学習。近くに「滋賀県内最大の古墳群」があるそうで熱心に質問も多くありました。日本庭園の「作庭の設計意図、各施設の見どころ」更には古墳群の大きさ、博物館、大仙公園内等堺市の施設充実にも感心して頂いた様です。来年の校外学習には「中世の堺巡り」を是非ともと・・お勧めしました。					
		アイ・ツーリスト 「養老町 民生児童委員協議会」	22名	10:00 12:30	仁徳陵 博物館 展望ロビー	八木	
		※宿泊地の和歌山から1時間半のバス移動で堺到着。私の案内を聞いて、質問もして頂きました。お見送りでは皆さん大きく車窓より手を振ってお別れをしてくれて、私はとても嬉しい気持ちで終えることができました。					
		塩見 博三様	7名	13:25 16:30	南宗寺 かん袋 妙國寺 展望ロビー	小川喜	
		※大変仲の良い男性グループでした。堺を楽しんで頂けたと思います。					
		JTB静岡支店 「JA伊豆太陽」	4名	10:30 11:50	展望ロビー 仁徳陵	井藤	
※11月15日 JA伊豆の堺観光下見。展望ロビーから古墳群を見るだけでいいと言われましたが、拝所をご案内すると大きさが実感でき、「現地での感動は得難い」と言われ、本番には、皆さんご案内することになりました。バス5台でお越しなのでトイレ・バス駐車場の確認も入念でした。							
6	土	井上順子様	1名	12:50 16:15	御廟山古墳 いたすけ古墳 履中陵ビュ ー 博物館 仁徳陵 展望ロビー	浅川	
		※世界文化遺産登録決定の日に東京から来られた方をご案内しました。今日から始まる博物館で古墳の特別展をご覧になり、古墳シャトルバスも今日が初日。初づくしの中、この発表の日に堺にいるということだけでも特別に感じ喜んで頂きました。					

7	日	ウイングツアー 「多可町文化連盟」	29名	10:00 14:30	展望ロビー 利晶の杜 千利休屋敷跡 伝産会館 仁徳陵	松浦 橋本要	
		※多可町の名士の方々。どこの場所でも反応が良く、気持ちよくご案内が出来ました。伝産会館では沢山のお土産を購入して頂きました。					
		日の丸観光バス 「御幸辻第一町内会」	28名	10:00 15:30	展望ロビー 利晶の杜 博物館 VR 仁徳陵 伝産会館	山端 森口	
		※世界文化遺産に登録された翌日に和歌山県橋本市から来られた方々をご案内しました。「今迄は堺を通り過ぎ難波に出ていました。今回堺に来ることができ歴史の深い町ということが解った」そうです。「世界遺産登録決定おめでとう」と言ってくれました。					
		阪急交通社 「七つの世界遺産」	35名	11:40 14:00	展望ロビー 利晶の杜	大橋 佐伯美	
		※関東地域からのお客様で世界遺産をテーマに観光。展望ロビーからの百舌鳥古墳群に興味深く見て感嘆された。又、利晶の杜でも利休の生きた時代背景を知り利休の美意識に共感を得られたと感じた。また、利休・晶子の世界をより深く理解して頂けたと思う。					
		JR東海ツアーズ50+ 「世界遺産登録間近!!」	34名	14:50 16:10	仁徳陵 大仙公園内古墳 履中陵ビュー	藤井安 平岡	
		※関東から、古市古墳群経由で来堺。世界遺産登録されたばかりで「おめでとう」と声をかけて頂いての出会いでした。2班に分かれ1時間強の徒歩でのご案内で〈晴れの舞台〉を楽しんで頂いたと思います。					
トッパン七の会	18名	14:00 17:00	利晶の杜 千利休屋敷 仁徳陵 博物館	長江			
※直通シャトルバスを利用した移動はスムーズでした。博物館でシアターも観覧されることになり、最後の字幕に社名がでたときに、メンバーは拍手して喜ばれていました。楽しいOB会でした。							
8	月	観光バスで巡る 「百舌鳥古墳群」 桃井様	6名	10:50 13:40	仁徳陵 博物館 VR 履中陵 いたすけ古墳 御廟山古墳 展望ロビー	西川	
		※関東及び北陸からの企業OB会グループ。登録直後の百舌鳥古墳群を堪能されたが、時間が足りず今度はゆっくり来たいとの事であった。					
9	火	日本セカンドライフ協会 (JASS)	15名	10:00 15:00	妙國寺 伝産会館 利晶の杜 南宗寺	森口	
		※阿倍野から阪堺線を利用され、レトロな雰囲気満喫されたようです。堺へは初めての方が多く、古墳だけでなく歴史の深さに感心されたようです。					
		宮崎交通 「常盤産業(株)」	23名	10:10 13:20	利晶の杜 千利休屋敷 仁徳陵	土井	
		※宮崎から飛行機で関空へ来られ、世界文化遺産になった百舌鳥古墳群を見に来られました。「宮崎には有名なフェニックスロードがありますが堺にも規模では敵いませんが、フェニックス通りがあります」と。利晶の杜館内も興味深く熱心に聞かれていました。					
		朝日旅行大阪支店 「朝日友の会」	43名	9:00 15:30	展望ロビー 仁徳陵 博物館 本家小嶋 旧堺燈台 大安寺 ミュシャ館	野澤 田辺	
※芥子餅購入や大安寺、市立文化館へのご案内など初めてのコースでしたが、お客様にも満足して頂いた様に思います。大安寺では、住職さんから「文化財公開時以外でもいつでも公開しますよ」と言われ、温かい心に触れさせて頂きました。女性が多くて明るく活発な会話がはずみ楽しいガイドでした。							
10	水	穴吹トラベル 「ガイドとめぐる仁徳陵」	41名	12:40 16:00	仁徳陵 博物館 平成の森 履中陵ビュー 展望ロビー	志野 加藤 ★中川辰	
		※香川から朝6時30分の出発にも関わらず、全員元気に大仙公園内を楽しく散策して世界文化遺産の仁徳陵・履中陵を楽しんで下さいました。					
		ラジオ大阪	1名	9:30 11:30	御廟表塚古墳 定の山古墳 二サンザイ 御廟山古墳 いたすけ古墳 仁徳陵	樽野	

		※ラジオ大阪の取材で、アナウンサーの和田さんがマイクを持って来られました。普段どうりの案内をして下さいとの事でした。百舌鳥古墳群の魅力、古墳の鑑賞のコツなどの質問もありました。「各古墳の個性、特徴が分かってきました。」と、言って下さいました。				
11	木	穴吹トラベル 「ガイドとめぐる仁徳陵」	27名	12:50 16:00	仁徳陵 博物館 平成の森 履中陵ビュー 展望ロビー	江川栄 加藤
		※ご年配の方が多く途中で雨も降り、心配しましたが、履中陵ビューポイントまで、しっかり歩かれたので、ほっとしました。最後は、市民広場でお見送りをしました。				
		池田観光トラベル 農政連南条地区合同研修旅行	35名	14:30 16:00	展望ロビー 南宗寺	岡本匡 石川幸
		※バスの到着が遅れ、また、南宗寺の閉門が16時なので、急ぎ足の案内になった感じでした。				
12	金	いすゞ旅行 「星丘3区婦人部」	26名	9:50 12:35	博物館 VR 利晶の杜	宮尾 ★川崎
		※高速道路の渋滞のため、遅れての到着。半日のガイドでVRの予約時間と昼食時間が決まっているため、展望ロビーをカットしました。残念の声もありましたが、最後は、皆さん堺を楽しまれた様でした。				
		朝日旅行大阪支店 「朝日友の会」	43名	9:00 15:40	展望ロビー 仁徳陵 博物館 本家小嶋 旧堺燈台 大安寺 ミュシャ館	木村義 林茂
		※古墳群と堺のアート(襖絵・壁画等)を巡るツアー。普段あまり案内する事の無い観光スポットであり、改めて勉強させてもらい、緊張感のあるガイドでした。				
		令和元年度指定都市雇用労働・勤労市民行政主管者会議	29名	9:10 12:10	仁徳陵 博物館 利晶の杜 伝産会館	川上浩 矢木
		※全国から集まった公務員。VRで歓声、利晶の杜では笑い顔、古墳では若いわりには、礼拝する方もおり、同じような仕事をしているのに、人それぞれを感じました。				
		堺観光コンパニオン協会 もずバス A-001	2名	9:00 12:00	南宗寺 清学院 山口家 刃物工房福井	森口
		※もずバス運行第一号のお客様。奥様がインターネットでご覧になり応募されました。ジャンボタクシー貸し切りで快適の旅となりました。刃物工房では、砥ぎ師の方の丁寧な説明に感心しておられました。				
堺観光コンパニオン協会 もずバス A-002	2名	13:00 16:00	郷田商店 山之口商店街 泉州庵 開口神社 博物館 VR 仁徳陵	森口		
※午前と同じお客様。一日のご案内となりました。郷田商店では社長様が1時間に亘り、昆布の産地による製品の違い、利用の仕方、歴史を動かした昆布の貿易等を説明して頂き、次に職人による刃物を使った工場を見学させて頂き、お客様は大いに満足されておられました。						
13	土	氷上観光バス 「日野地区人権教育協議会」	47名	13:20 14:30	利晶の杜	宮尾 澤野
		※皆さん熱心に聞いて下さり、時間オーバーしてしまいました。堺を好きになって頂いたようでうれしかったです。「やはり堺はスゴイ」、「もう一度歴史を勉強して、また堺に来たい。」「どのようにして申し込めば」と、聞かれたので、数人の方に申込用紙をわたしました。				
		穴吹トラベル 「ガイドとめぐる仁徳陵」	35名	12:45 16:10	仁徳陵 博物館 平成の森 履中陵ビュー 展望ロビー	辻 安田 ★瀧川
		※先輩方の知識力の多さに感心しました。人数が多く色々なお客様がいらっしゃるの、その人たちを案内していくのは難しいと感じました。タイムスケジュールがタイトで、時間管理が難しく途中から雨が降り出し歩く移動でも安全第一案内(遠回りしても安全)お客様の協力もあって無事予定通り終えました。				
		穴吹トラベル 「ガイドと巡る仁徳陵」	44名	13:20 16:25	展望ロビー 平成の森 履中ビュー 博物館 VR 仁徳陵	上野 浅倉
※世界遺産の仁徳天皇陵を三種類の高さから堪能頂き、満足一杯の笑顔でお別れしました。早朝に香川県を出発し日帰り。世界遺産になった百舌鳥古墳群とVRを楽しみにしていて「いい体験ができた」と皆さん笑顔で質問されてお話が弾みました。古墳以外にも良い所が沢山あることを話すと興味を持たれて、また来たいと言って頂きました。						

		読売旅行福井営業所 「大阪百舌鳥古墳群」	24名	11:00 15:00	展望ロビー J-GREEN 仁徳陵 博物館 もず庵	小出
		※北陸3県からの募集型ツアー、皆さんアットホームな方ばかりで、大変喜んで頂き、楽しくガイドが出来ました。				
		JR 百舌鳥古墳群めぐり	12名	10:30 12:30	御廟山 いたすけ 履中陵 大仙公園内古墳 仁徳陵	金谷 石川幸
		※小雨の天候。大阪、京都、東京、滋賀、豊中、宝塚から参加の皆様。世界遺産登録に古墳めぐりをと・ハイキング。完歩の後、食事に、散策へ。				
		一般社団法人 堺高石青年会議所	38名	9:00 15:00	仁徳陵 大仙公園内古墳	竹原 田辺 石原緑 上田 川上由 梶原
		※歴史女と古墳マニアの方々の参戦もあり、会議所の方々も交え楽しい時間空間でした。あいにくの雨でお客様が少なくなりました。地元堺の方々でしたが、古墳の話をゆっくりと聞いたのは初めての方ばかり、世界遺産の機運高まっているを実感しました。また、百舌鳥古墳群のお話を熱心に聞いて頂きました。陪塚の種類や出土品など色々質問され、「良い勉強になりました」と言って頂きました。近くにお住まいでも知らないことがあって「説明付の案内は大事だ」と言って頂きました。:				
14	日	大手前高校同窓会 「街歩き&グルメの会」	18名	15:00 17:30	博物館 仁徳陵 履中陵 いたすけ古墳	小川正
		※還暦を迎えた同窓会の皆様でしたが、世界遺産決定前に申し込みをされていて、決定直後に来れたことを大変喜んでおられました。博物館のシアターが長蛇の列で観られなかったのが残念でしたが、もちろん行列のお祝いムード一杯の百舌鳥古墳群を楽しんで頂きました。毎年恒例の街歩き会で来年は是非「黄金の日々の堺」街歩きをしたいとのお言葉をいただきました。				
		鷹野春人様	3名	10:30 15:00	晶子立像 堺旧港 旧燈台 大浜公園 利晶の杜 晶子生家跡 仁徳陵 履中ビ ュー 大仙公園内古墳	井藤
		※利休と晶子を偲んでベイエリア散策。昼食(ちく満)も大変喜ばれました。古墳シャトルバスで大仙公園へ、仁徳陵はじめ公園内の古墳を巡った後「家の近くにある古墳も見たくなりました。」とのこと。埼玉からのお客様でした。				
		穴吹トラベル 「ガイドとめぐる仁徳陵」	42名	13:00 16:10	仁徳陵 博物館 平成の杜 履中ビュー 展望ロビー	上野 山下昇
		※「以前から来たかったが、世界遺産登録を機に訪問出来てその大きさ等を十分に堪能できた」と満足していただきました。「古墳には仁徳陵、履中天皇陵だけとおもっていたが、多くの古墳があり、又結構歩いて充実した一日だった」との感想でした。				
15	土	7月の堺自転車ツアー	3名	9:00 12:00	ザビエル公園 土居川公園 浅香山公園 大和川付け替え 田守神社 三宝公園 龍女神像 旧堺灯台 大浜公園 蘇鉄山 台場 神明神社	中村博
		※梅雨の季節ですが夏の青空に恵まれ、大和川付け替えをテーマに自転車ならではのツアーを楽しんでいただきました。				
16	火	農協観光中国四国 「観音寺地区レタス部会」	62名	14:30 16:00	展望ロビー 仁徳陵	江川栄 永田 濱田 ★久野
		※到着が遅れましたので、行程が短縮されました。短時間の案内でしたが熱心に聞いていただき質問も多く出ました。博物館はキャンセルになりましたが仁徳陵ではゆっくりできました。やはり世界遺産登録の効力はすごいようで、拝所前では暑い中いくつかの質問を受け、答えられる内容でホッと安心。				

17	水	農協観光中四国統括事業部 「観音寺ふれあい産直市」	46名	14:35 16:15	展望ロビー 利晶の杜	中村博 丸山
		※晴れて暑い日になりお客様は渋滞でお疲れの様子でしたが熱心に聞いていただき感謝です。 約50分の遅れで充分にご案内できたのか?でも「堺のすばらしさ」には感心してただけたようです。次回は「ぜひもう一度ごゆっくりと堺の周遊を」お勧めしてお別れしました				
		穴吹トラベル 「ガイドとめぐる仁徳陵」	46名	12:50 16:00	仁徳陵 博物館 VR 履中ビュー 展望ロビー	荻野 川上由
		※徳島からのお客様、三好家の話で盛り上がりました。三好家の末裔の方もおられガイドのほうが緊張しましたが、とても明るい皆さまでした。香川からのお客様、仁徳陵の大きさに感激されていました。また香川の名所や、うどんのお話を聞かせていただき、勉強になりました。				
		JR東海ツアーズ50+ 「世界遺産登録間近!!」	45名	15:00 16:15	仁徳陵 大仙公園内古墳 履中陵ビュー	若槻 平岡
		※住吉大社・古市古墳群をご覧になって来堺された。2班に分かれ仁徳陵から大仙公園内のご案内、履中ビューまで1時間強の徒歩でした。最後まで皆さん楽しんでいただき、最後尾に添乗員さんがつかれ人数確認していただいたのは大変助かりました。本日はダイワロイネットで宿泊、明日は自由行動とのことで「明日も堺を楽しみたい」とおっしゃっておられました。				
		堺商工会議所 理財金融部会	32名	10:30 16:15	水野精錬所 鉄砲鍛冶屋敷 履中陵 百舌鳥八幡宮 仁徳陵 伸庵 博物館 VR	奥野 ★森継
※堺市内金融関係の企業の社員の皆様。梅雨の間で非常に蒸し暑い中、特に若い方はしっかりとメモを取るなど、熱心に案内を聞いていただきました。足の悪い高齢の方もおられ、先方とも相談し一部車窓見学しました。先輩ガイドの案内を見て各地点ごとの案内はもちろんのこと、移動の間に切れ間なく語りかけることの重要さがよく理解できました。						
18	木	穴吹トラベル 「ガイドとめぐる仁徳陵」	18名	12:50 15:45	仁徳陵 博物館 VR 平成の森 履中ビュー 展望ロビー	柴田友 ★和田
		※岡山と香川のお客様でした。学者風の方を含め熱心な方が多かったです。七観山古墳と履中ビューでは雨足が強くなり濡れましたが、バスのお迎え場所が七観山古墳前で助かりました。お客様は「ブラタモリ」や「歴史秘話ヒストリア」を見てこられたようで、大変熱心にお話を聞いておられました。市役所では「うわあ〜、すごい建物やなあ、岡山だったら県庁でもこんなに立派じゃないのに」と驚き、あいにくの雨で21階からの景色はよく見えませんでした、「また来たい」とおっしゃってくださったのがとても印象的でした。				
20	土	樫出版社	1名	10:00 13:30	御廟表塚古墳 ニサンザイ古墳 御廟山古墳 いたすけ古墳 履中天皇陵 博物館 仁徳陵	中村博
		※梅雨で2回延期した古墳めぐりでした。が、ほとんど降られることなく自転車雑誌の取材ツアーは無事終了でき大変喜んでくださいました。				
		ライオンズクラブ国際協会 「第38回日本国際ユース キャンプ」	35名	12:30 14:40	展望ロビー 博物館 VR	唄 柴田友
※外国人 22か国 24名の高校生くらいの元気の良いお客様とサポートの日本人。4人の男性グループがとても楽しく見学されていました。サポートの方も勝手にどこかに行かないか心配されていました。欧州各国の方が多くフランス語、ドイツ語、フィンランド語などが飛び交っており生きた万国旗を見ている気分でした。お互いを知りあうことの方が関心があったようで、絶えずかたまっては話し合っていて、ツアーの説明には関心が薄かったようでした。短時間の見学がむしろ良かったと感じました。やりがいのあるツアーでした。						

20	土	堺西地区保護司会	54名	9:00 15:30	南宗寺	野澤 稲田	
		※実相庵の刀掛けを指して「これは何だと思えますか?」と尋ねたら「刀を置く所」と答えてくれた子がいました。今日のガイドでたった一人の正解。しかも小2のかわいい女の子に「大正解!なんで知ってるの?と聞くと「去年聞いたから」との事。ご両親が三人姉妹を連れて2年連続の参加との事。お話を覚えていた少女にお礼と拍手をしました。この日の座禅に参加した方も多く、四方を開け放した禅堂からは、お線香の香りと老師の読経の声に、神聖な空気に包まれました。今回から座禅体験がありました。					
		穴吹トラベル 「ガイドとめぐる仁徳陵」	34名	13:30 16:30	展望ロビー 平成の杜 履中ビュー 博物館 VR 仁徳陵	谷崎 松本潤	
		※堺のこの時期、ユネスコ文化遺産決定ということで「見学できることが、楽しみでした」と初めての方も多く博物館内も興味深い様子でした。夏休みに入り、小学生の親子での参加もありました。展望ロビー、VR、拝所と古墳を眺められて、満足していただけたようでした。					
		堺観光コンベンション協会 「ゆっくり古墳散策」	2名	10:00 12:50	仁徳陵 平成の森 履中陵ビュー いたすけ古墳 御廟山古墳 博物館	長江	
		※静岡から小学5年生男子とお父さん。古墳好きかと思いきや、なんとエジプトピラミッドが好きな子。ピラミッドの話を織り込みながらの古墳めぐり、別れの時に「日本のことを勉強してからエジプトの勉強する」といつてくれたことは感激でした。					
		第31回新発見ツアー 「仁徳天皇陵古墳一周!」	41名	9:30 12:00	収塚古墳 仁徳陵 竜佐山 銅亀 万葉 歌碑 初霜坂 茶山 大安寺 源右衛門 孫大夫山 伸庵/黄梅庵 博物館	柴田友 谷崎 浅倉	
		※暑くて初霜坂で男性3名離脱。他の方は満足していただき、最後の博物館も多くの方が見学されました。伸庵・博物館は自由にさせていただきました。皆さん逃げ込むように博物館に向かいました。祖父母と小学生の4人で蒸し暑い中完歩しました。又森先生と同級だったという90歳の男性から昔のお話を聞くことができ、皆さん古墳に益々関心を持たれたようです。					
		堺観光コンベンション協会 もずバス A-004	2名	13:00 16:00	南宗寺 清学院 山口家 伝産館	弘瀬	
※若いご夫婦なので歴史話にはガイドの方が戸惑いを感じるほどでしたが、お買い物場所に大変興味を示され、近くにお住まいなのか、「自転車でもう一度来ます。」と言われていました。							
25	木	NPO法人新現役ネット 関西支部	12名	11:00 16:00	展望ロビー 仁徳陵 いたすけ古墳 御廟山古墳 博物館 VR	浅川	
		※全国に会員のいる新現役ネットの皆様。“おとな”世代が培ってきた知識・経験・技術・情熱を社会にもう一度発信するというコンセプト。今回は東京から来られた方もおられました。堺は初めての方も多くおられました。梅雨明けの暑い中、世界文化遺産に登録された古墳を中心にご案内。最後の博物館では、中世・現代の堺も紹介し、次回のお誘いをしました。					
		クラブツーリズム関西 「令和初の世界遺産勧告」	23名	14:00 16:30	博物館 仁徳陵 展望ロビー	西岡英	
※梅雨明けで気温が33度以上になり、博物館・市役所展望ロビーの室内は良かったが、拝所前は厳しいと思われる。午前中はハーベストの丘昼食、応神天皇陵からのバスツアーのお客様で今後各地から何便も来られるとの事です。博物館の40分は予定でシアターを含めると厳しかったです。またシアターは30名定員で他のお客様もおられ補助席を用意してもらい、全員入れましたが要注意です。							
26	金	南海電鉄 「関西電鉄株式事務研究会」	23名	14:00 16:50	利晶の杜 南宗寺 仁徳陵	川上浩	
		※南海・近鉄などの関西私鉄や名鉄・西鉄・JR九州・西日本などの社員が一堂に会して、研修後の堺見学。慌ただしい行程ですが、鉄道話題を織り交ぜながら楽しくご案内。百舌鳥古市の連絡の件などを2社の方がみんなの前で披露してました。世界遺産の件については南海と西鉄が興味があるようでした。					
		堺観光コンベンション協会 もずバス A-001	2名	9:00 12:00	南宗寺 清学院 水野鍛錬所 山口家 刃物工房福井	中村博	
		※寝屋川から来られた高齢の女性で、初めての堺観光を楽しまれているようでした。					

26	金	堺観光コンベンション協会 もずバス A-002	6名	13:00 17:00	郷田商店 泉州庵 仁徳陵 博物館 VR	中村博
		※午前に参加の寝屋川市から来られた女性二人と堺のご両親と他市に住む娘さんの6人参加で、初めての堺観光を楽しまれているようでした				
27	土	三重交通旅行営業部 「三交パルック堺コース」	29名	12:05 15:05	展望ロビー 博物館 VR 仁徳陵 伝産会館	矢木 松本潤
		※台風5号が上陸した三重からのお客様。激しい雨に降られたのも一時、あとは古墳や堺の歴史について熱心に案内を聞いてくださいました。台風を衝いて雨の中を古墳を見に来られこちらもうれしくなりました。最近のプラタモリや世界遺産のテレビ報道をみてこられた方がほとんどでしたから、仁徳陵に関心が高く多くの質問がありました。				
		クラブツーリズム関西 「令和初の世界遺産勧告」	28名	14:00 16:00	博物館 仁徳陵 展望ロビー	西本 西岡英
		※待ち合わせの2時までは、台風の影響で大雨でしたが(大雨注意報)以降は雨も止んで、心配した仁徳陵の案内も無事にできました。加古川ボランティアガイド所属の数名(女性)もおられ、天皇や古墳について下調べをしてこられたようで、自らも説明に加わって満足そうでした。				
28	日	JR 百舌鳥古墳郡めぐり	17名	10:30 12:30	御廟山古墳 いたすけ古墳 履中陵 履中ビュー 大仙公園内古墳 仁徳陵	金谷 国領
		※梅雨明けの酷暑。京都、和歌山、埼玉から参加。埼玉県の埼玉古墳群の近くから来られた女性お二人は、スケールの大きさに感激されていました。汗をかいての古墳めぐり。タヌキ様を見て大喜びのハイキング。完歩の後、冷たいものを求めて散策へ、博物館へ、行かれました。				
		読売旅行松江営業所 仁徳陵遙拝と商人お茶の町堺	33名	11:30 16:00	展望ロビー 博物館 仁徳陵 利品の杜 伝産会館	弘瀬 渡辺
		※展望ロビーから前方後円墳の形が見えると期待されて来られ、実際の景色に少々残念の顔色でした。しかしVR体験と、利品の杜見学や呈茶でホッとされて笑顔を取り戻されていました。市民広場への到着が予定時間より45分早く来られました。ツアーに参加された方は古墳に興味をお持ちで、熱心に話を聞いていただけました。				
		堺観光コンベンション協会 もずバス A-003	3名	9:00 12:00	旧灯台と壁画 仁徳陵 博物館 VR 展望ロビー	林茂
※岐阜からのご夫婦は「1600年もの昔に上空から仕上がりを見ないでよくこんな巨大で精巧なものを作ったものだ!」と感心されていた。ゴールが堺東だったので予定になかったがサービスで展望ロビーをご案内して別れた。						
29	月	廣瀬 節子様	3名	10:00 15:15	利品の杜 利休屋敷跡 紹鷗屋敷跡 妙法寺 南宗寺 妙國寺 展望ロビー	谷崎
		※利休さんを「レポート」して夏休みの宿題という小学6年生を連れての東京からのご家族。行く先々でカメラのシャッターを切るのに余念がなかった。今夏最高の暑さには、さすがに閉口気味だったが、にこやかに帰っていかれた。				
30	火	クラブツーリズム関西 「令和初の世界遺産勧告!」	40名	14:00 16:15	博物館 仁徳陵 展望ロビー	寺口 小川喜
		※質問も多く楽しくガイドしました。皆さんは古墳に興味ある方々が多く質問も多くあり大変盛り上がりました。また大変喜んでくれました。				

30	火	阪急交通社中部「世界三大墳墓のひとつ仁徳陵」	27名	13:00 16:00	展望ロビー 仁徳陵 伸庵/黄梅庵 孫太夫山古墳 伝産会館	森口 稲田	
		※名古屋からのお客様。ツアーの主旨は古墳の学習で、奈良県の「檀考研」に在籍していて考古学を学んでいた方がおられ、ご案内は緊張の連続でした。一方で堺市の歴史の奥深さも感心していただきました。ご夫婦や友人同士で参加の方々が私の班です。最近古墳だけでなく TV でよく取り上げられる堺ですので、皆様のご質問も多く案内のやりがいがありました。添乗員さんも「この暑さ最後まで歩けないかな？」と心配されていましたが杞憂でした。					
		角 節子様	2名	13:15 16:00	仁徳陵 平成の森 履中ビュー 博物館 もず庵 展望ロビー	林茂	
		※千葉からのご夫婦。堺出身の友人に勧められて来堺。仁徳天皇陵の巨大さに圧倒された様子だった。猛暑の中でのウォーキングでご主人はかなりグロッキーに。博物館でクールダウンしてようやく元気になられ一安心。					
		タビックスジャパン広島支店 「仁徳陵と太陽の塔」	29名	15:00 16:30	展望ロビー 仁徳陵	石川幸 久野	
※行程を絞ったことで時間通り進み、お客様もゆったりと楽しまれておられました。バス到着も予定時刻で、ロビー案内もスムーズに進み仁徳陵案内もできましたが、その他の古墳は指差し案内にし、時間通りに終了できた、協力的なお客様でよかったです。							
31	水	三重交通旅行営業部 「三交パルック堺コース」	36名	11:50 15:05	展望ロビー 博物館 VR 仁徳陵 伝産会館	林茂 藤井安	
		※大汗をかきながらも楽しみにしていた仁徳陵や博物館を熱心に見学されました。「暑い暑い」と言いながらも元気よく仁徳陵を参拝されました。また VR 体験は好評でした。					
		新京阪観光案内所 「社研・現地見学研修会」	26名	13:00 15:30	御廟山古墳 仁徳陵 博物館	荻野 加藤	
		※京都の小学校の社会科教育研究会の先生で年齢は30代から50代と幅広い方々でした。時間の都合で、予定をかなり変更しました。今度はゆっくり回りたいと言っていました。					

### ★ 7月度市役所展望ロビー小学校社会見学

- ・7月4日(木) 三国丘小学校 生徒107名 先生4名 担当ガイド 今村 須佐美 田辺  
5日(金) 宮山台小学校 66名 4名 谷崎 浅川
- ・7月は、2校 生徒173名 先生8名 担当ガイド5名でした。

※ 一学期最後の小学校、6月予定が延期になっていましたが、日程調整され、来られました。しっかり見学されていました。